

マタイ 6

主に聞き従い 応えて歩もう

マタイ福音書 4章1～11節

メシアの荒野の誘惑

Shikaoichurch.com

アウトライン

0. イントロダクション

I. 荒野の誘惑 1～11節

II. 荒野でメシアが示されたこと

III. まとめと適用

主に聞き従い

主に応えて歩もう



0. イントロダクション



メシアの誕生が明らかにしたこと マタイ1~2章

- ① イエスが、メシアである
- ② メシアは、真のイスラエルである
- ③ 真のイスラエルであるメシアは、すべての異邦人のメシアである

イスラエルの歩みの到着点が、メシア

イスラエルは、メシアの影

- アブラハム契約が約束したのは、メシア
- 律法が示すのは、メシア
- イスラエル民族の歴史そのものが、メシアの影

旧約聖書全体がメシアの影と言える

本体と影の関係から考える

■ 時間、光の角度、明るさで、形も濃度も変わるのが、影。
…他の影と重なることも

■ 本体に近い影もあれば、かけ離れた影もある

どれも影

影は影

部分的でも影

重要なのは、影ではなく、本体!!

福音書の最重要テーマ

- **メシア**のおぼろげな影を追いかける時代は終わった。
- イスラエルの**メシア**は、誕生された
- 本体である**メシア**と出会い、**メシア**を信じなさい。

ついにメシアがイスラエルの前に現れる!!

試されるメシアの使命感

- 三位一体の神の顕現のうちに、主イエスはバプテスマされ、メシアとしての使命と一体化された。
- メシアの使命の二つの段階
 - ① 真のイスラエルとして、正しいこと(第一に律法)を完遂
 - ② 罪なき者として、イスラエルと異邦人の罪を贖う
- まず主イエスが証明すべきは、
メシアの正しさ = 主の命令への従順

使命を歩み始めたメシアに、悪魔の試みが!!

A wide-angle photograph of a desert landscape. In the foreground, there is a vast, flat, sandy plain. In the middle ground, there are several layers of rugged, brownish mountains with distinct horizontal strata. The sky is a deep, dark blue with some light clouds. The lighting suggests late afternoon or early morning, with long shadows and warm tones.

I. 荒野の誘惑

マタイ4章1～11節

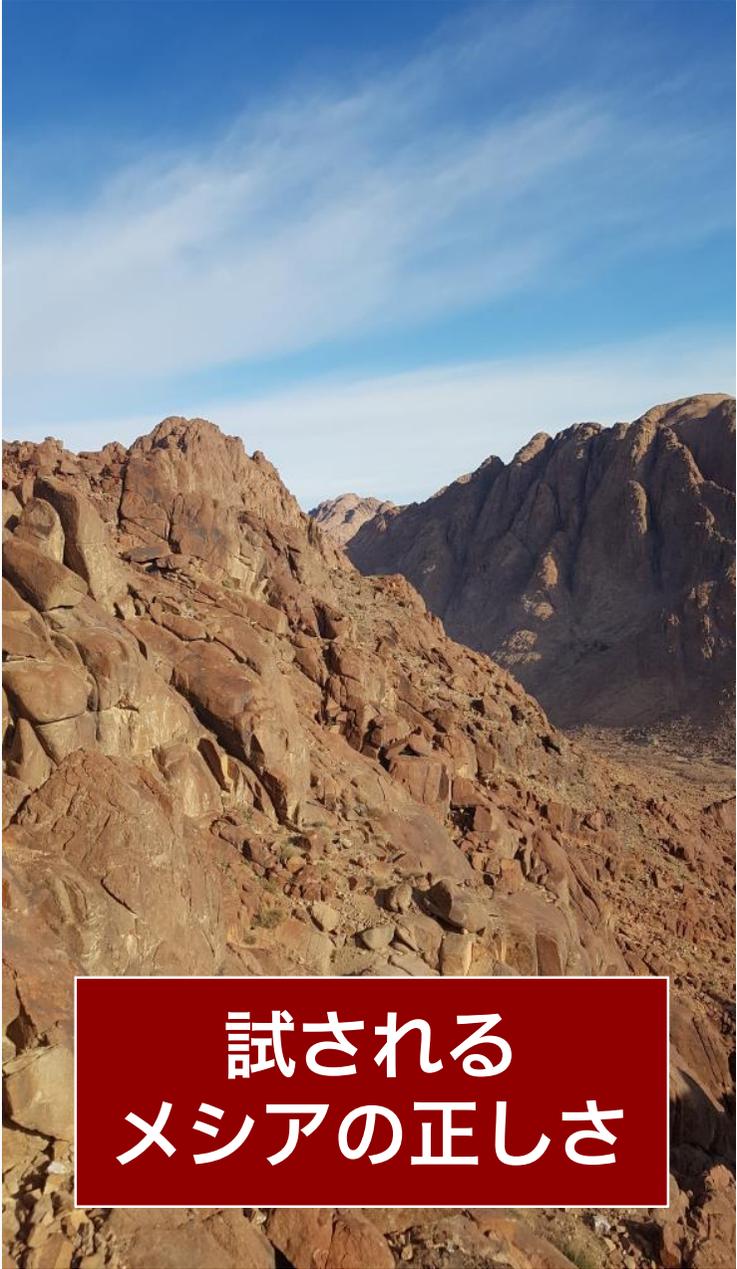
ユダの荒野

試練 荒野へ マタイ4:1

それからイエスは、**悪魔***の試みを受けるために、御霊に導かれて荒野に上って行かれた。

*ディアボロス…“訴える者、中傷する者”
サタン、墜ちた元大天使。

- バプテスマで聖霊を受けた
メシアの最初の活動が、悪魔の試み
- 聖霊は、試練を与えられる。
真のイスラエルであるメシアに対しても。



試される
メシアの正しさ

試練 四十日の断食 マタイ4:2

そして四十日四十夜*、断食*をし、その後で空腹*を覚えられた。

*シナイ山でモーセは40日間、断食。

➔この間、律法を授けられ、記録

*食の時間すら祈りに裂く徹底した姿勢

*メシアが人であることの確かな証し

■モーセが40日、飲まず食わずで守られたように、主イエスも主に守られた。

➔40日の断食後、空腹を覚えられた



メシアの従うべき
神の法を示された?!

誘惑 第一の誘惑 マタイ4:3

すると、試みる者*が近づいて来て言った。「あなたが神の子*なら、これらの石がパンになるように*命じなさい。」

*ペイラゾーン…こののみ。悪魔の別名。

*～の子=～と同質。神と同質。同権威。

*メシアには可能だから誘惑になる

■これは、神が主イエスに与えた試練。

➔真のイスラエルが食されるのは、主に与えられたものだけ。



試されているのは、
主への従順

誘惑 いのちのことば マタイ4:4

イエスは答えられた。「『人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つのことばで生きる*』と書いてある。」

*申命記8:3からの引用

■ 申命記は、律法の中の律法

➔ 律法のエッセンスが凝縮

■ 主イエスが用いられたのは、いずれもイスラエルの誰もが知っている御言葉。

誰でも可能な方法で悪魔を退けられた



試され、明らかにされたメシアの従順

■ 申命記8:2～3

あなたの神、【主】がこの四十年の間、荒野であなたを歩ませられたすべての道を覚えていなければならない。それは、あなたを苦しめて、あなたを試し、あなたがその命令を守るかどうか、あなたの心のうちにあるものを知るためであった。

それで主はあなたを苦しめ、飢えさせて、あなたも知らず、あなたの父祖たちも知らなかったマナを食べさせてくださった。

それは、人はパンだけで生きるのではなく、人は【主】の御口から出るすべてのことばで生きるということを、あなたに分からせるためであった。

誘惑

第二の誘惑 マタイ4:5～6

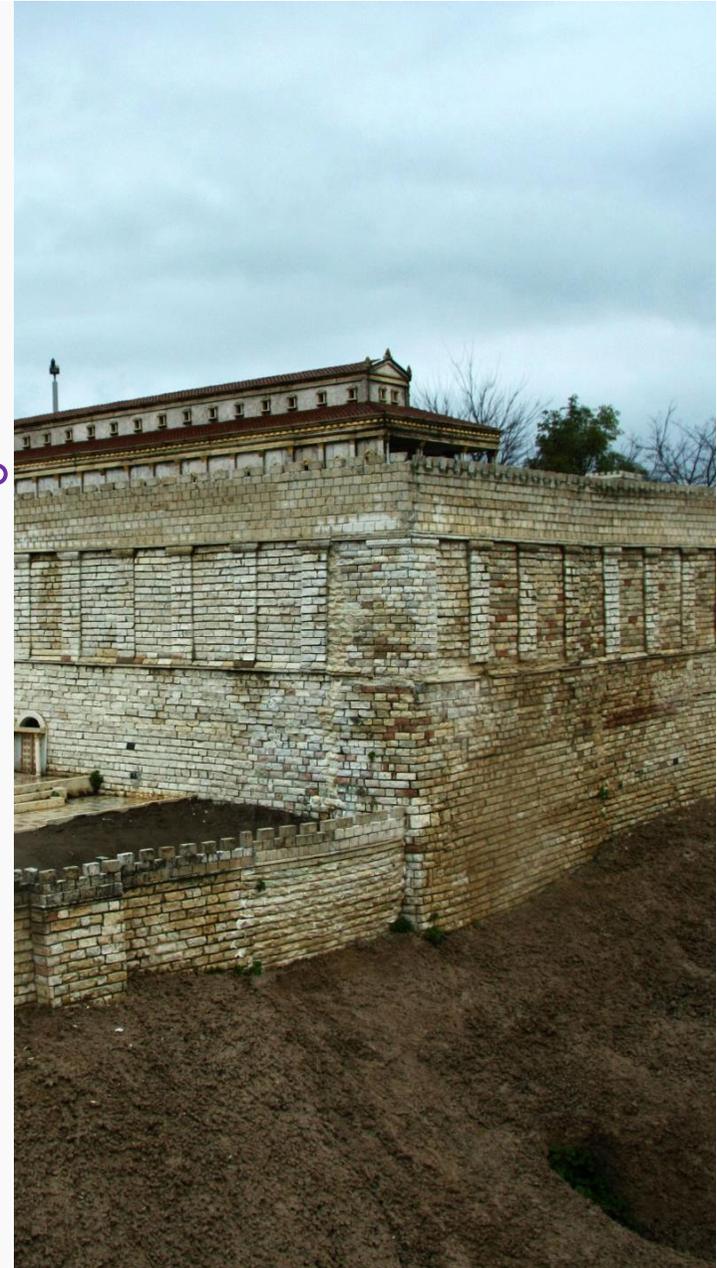
すると悪魔はイエスを聖なる都に連れて行き*、
神殿の屋根の端*に立たせて、こう言った。

「あなたが神の子なら、下に身を投げなさい。
『神はあなたのために御使いたちに命じられる。
彼らはその両手にあなたをのせ、あなたの足が
石に打ち当たらないようにする*』と書いてあるから。」

*神の許しの範囲で、悪魔にも可能

*神殿の丘の南東の角?! ➡下はヒノムの谷

*詩編91:11～12



誘惑 主を試みるな マタイ4:7

イエスは言われた。「『あなたの神である主を試みてはならない』とも書いてある。

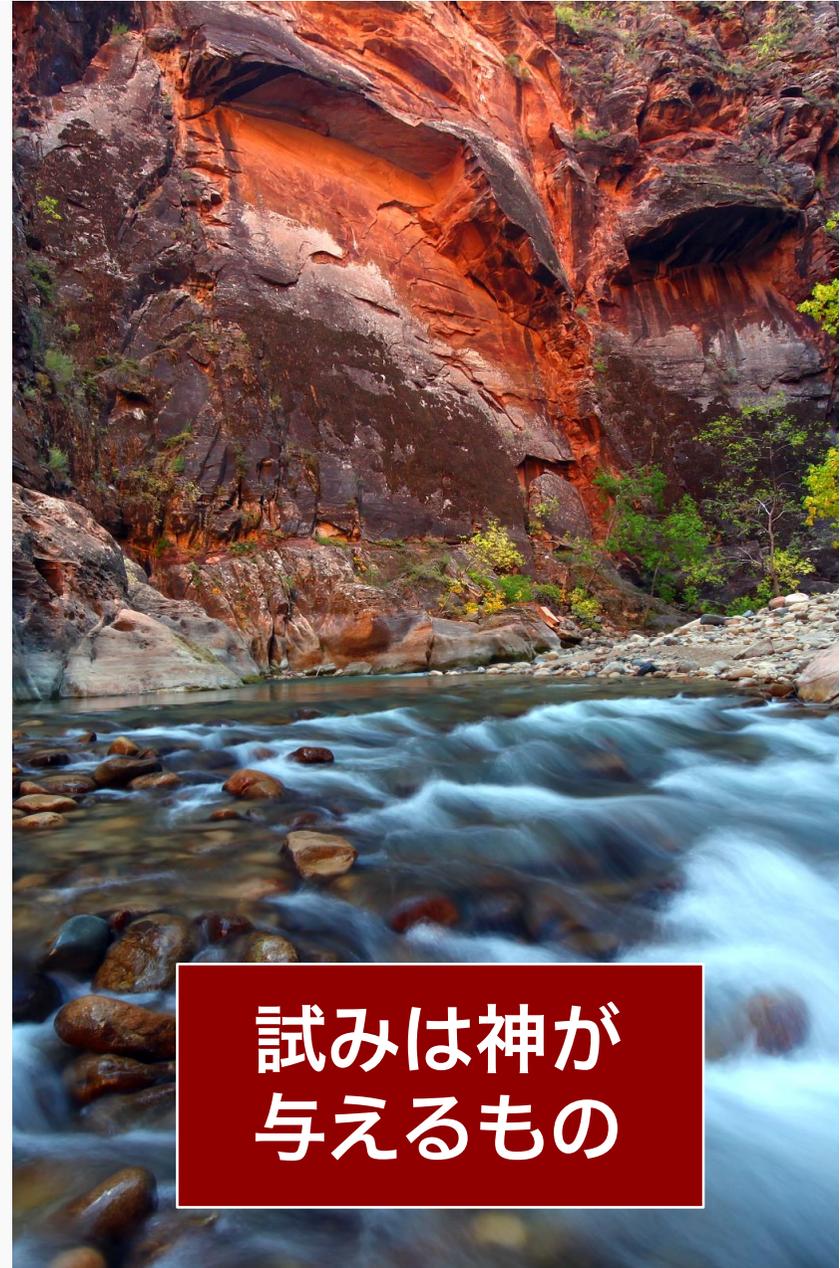
「あなたがたがマサで行ったように、あなたがたの神である【主】を試みてはならない。申命記6:16」

■水がないとイスラエルが不満を爆発。

主に従い、モーセが岩*を打つと水が!!

(*岩 = メシア)

■主を試みる → 自らを神の上に置く



試みは神が
与えるもの

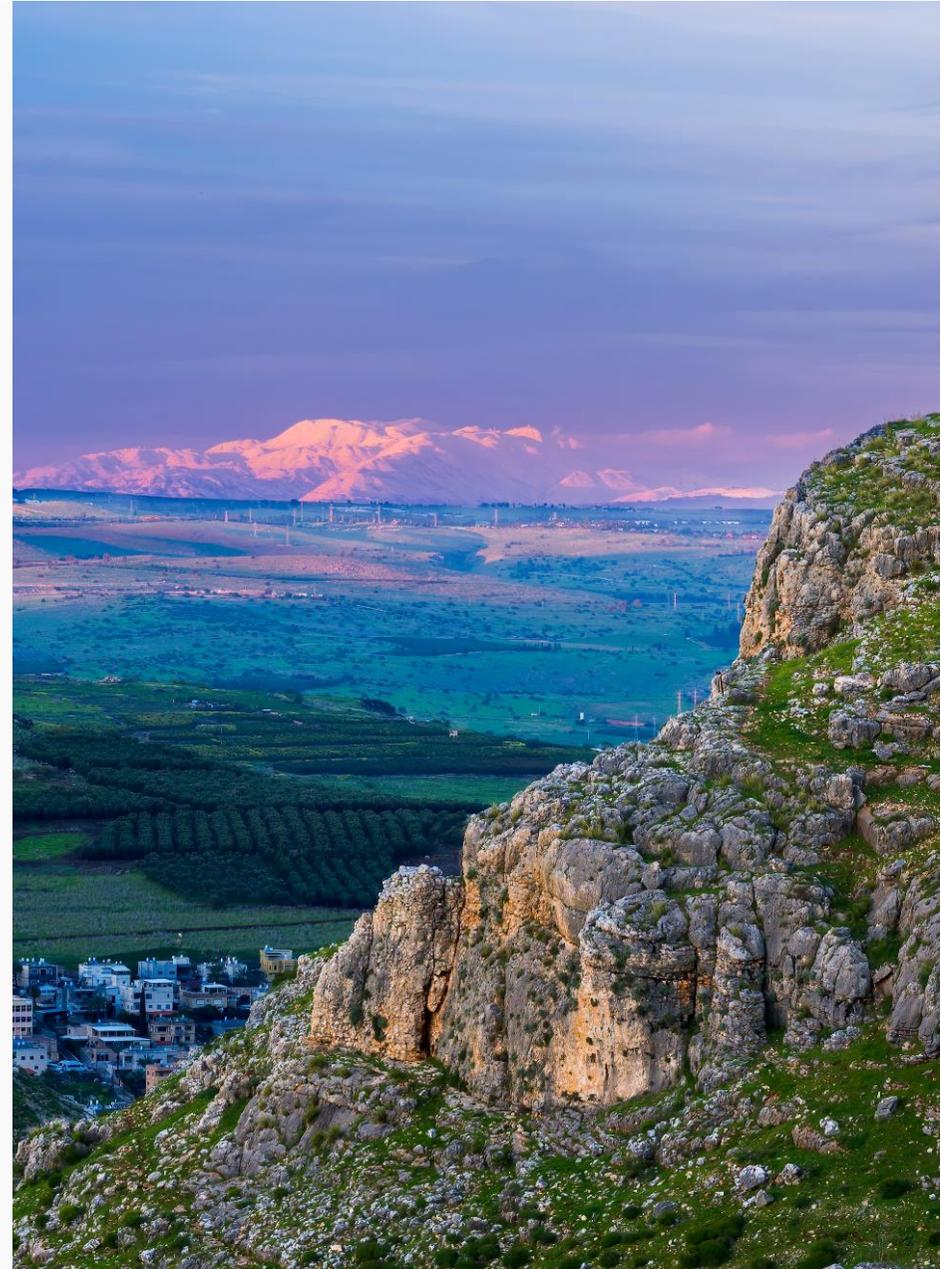
誘惑 第三の誘惑 マタイ4:8～9

悪魔はまた、イエスを非常に高い山に連れて行き*、この世のすべての王国とその栄華を見せて*、こう言った。

「もしひれ伏して私を拝むなら、これをすべてあなたにあげよう*。」

*いずれも許しの範囲内の悪魔の業

*世の支配者であるサタンには可能



誘惑 主に仕えよ マタイ4:10

そこでイエスは言われた。「下がれ、サタン*。
『あなたの神である主を礼拝しなさい。主にのみ仕えなさい』と書いてある。」

*サタナス(ギリシャ語)、サタン(ヘブル語)

…敵対者、反抗する者

「申6:13 あなたの神、【主】を恐れ、主に仕えなさい。また御名によって誓いなさい。」

メシアを王とするのは、神ご自身



誘惑 御使いたち マタイ4:11

すると悪魔はイエスを離れた*。そして、見よ、御使いたち*が近づいて来てイエスに仕えた。

*ルカ4:13 悪魔はあらゆる試みを終わると、しばらくの間イエスから離れた。

*墮天使は離れ、天使たちがメシアに仕えた。

「悪魔はあらゆる試みを終わると、しばらくの間イエスから離れた。イエスは御霊の力を帯びてガリラヤに帰られた。ルカ4:13～14」

イエスの活動も悪魔の妨害も、次の段階へ!!





II. 荒野でメシアが試されたこと

ヨルダン川

サタンの誘惑の意味

- ① 石をパンにしる → 自分の言葉・力に頼れ
- ② 神殿から飛び降りる → 神に反逆しろ
- ③ 王にするから悪魔を拝め → 悪魔に従え

いずれも、人間の罪の性質に訴えるもの

→ 罪なきメシアには通用しなかった

メシアを神からひきはがそうとする悪魔の試みは失敗

三つの誘惑とメシアの返答

- ① 石をパンにしる → 人は神の言葉で生きる
- ② 神殿から飛び降りろ → 神を試してはならない
- ③ 王にするから悪魔を拝め → 主にのみ仕えなさい

「あなたの神、【主】を恐れ、主に仕えなさい。

申命記6:13」

主を恐れ、主の御言葉に従い、主に仕えなさい

イスラエルが荒野で学び、メシアが荒野で証明したこと

- ① 律法(主の御言葉)が、イスラエルに命を与え、養った。
- ② 主の試みを受けて、信仰が育まれる。
主の試みを嫌い、主を試みようとするのは、不信仰。
- ③ 主に従うか。悪魔に従うか。二者択一。

真のイスラエルが、イスラエルの失敗した試みを完全に!!

常に求められるのは、主を恐れ、主に聞き従うこと

悪魔が破壊しようとしたメシアの使命

① 石をパンにしる

→ メシアと主の御言葉との一体性を破壊

② 神殿から飛び降りる

→ メシアによる十字架の死と復活の贖いを妨害

③ 王にするから悪魔を拝め

→ メシアによる神の王国の建設を妨害

メシアの存在目的を根本から破壊しようとした!!



Ⅲ. まとめと適用

主に聞き従い、主に応えて歩もう

ユダの荒野

悪魔の誘惑の意味を確認しよう

- ① 主のいのちの御言葉より、パンを大事にすれば、信仰者の命は失われる。→救いの確信は喪失
→痛みもないなら、本当に救われてるのか？
- ② 試みは神が与えるもの。神を試みる者は、自分が神に。
- ③ 欲望を満たすサタンの贈り物を受け取ることは、サタンに従い、サタンの支配下に身を置くこと

申命記からの三つの引用に学ぶ

- ① 『人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つのことばで生きる。申命記8:3』
➔ 信仰者は**神の言葉**で生かされている
- ② 『あなたの神である主を試みてはならない。申6:16』
➔ 信仰者は、**神の試み**を受け入れる
- ③ 『あなたの神である主を礼拝しなさい。主にのみ仕えなさい。申命記6:13』
➔ 信仰者は、**主だけを礼拝し、主にのみ仕える**

靈的戦いに勝利するために

- 主イエスは、悪魔の誘惑を完全に退けられた。
用いられたのは超自然的力ではなく、**主の御言葉**。
- 引用されたのは申命記。律法の中の律法。
イスラエルの**誰もが知る御言葉**をメシアは用いられた。
- 変わらぬ**福音**に堅く立ち、**救いの原則**にしがみつこう。
確かな適用のために、**学び**を深めて行こう。

適用さえ確かなら、一つの御言葉が驚くべき力に!!

★ 主イエスの問いかけを受け止めよう ★

- ① 御言葉を朝に夕に味わっているか。
知識にとどまらず、御言葉に生き、実を結んでいるか。
- ② 主の試みを避けてはいないか。
示されたチャレンジを先延ばしに放置してはいないか。
- ③ 欲望に支配され、流されていないか。
主に従っているのか？ 自分の欲望に従っているのか？

日々、主に聞き従い、主に応えて歩んでいこう!!

てん とう つみ
「天のお父さま。わたしの罪をゆるしてください

かみ こ
わたしは、神のみ子イエス・キリストが、

① わたしの罪を贖うために十字架で死に、

はか ほうむ
② 墓に葬られ、

みっかめ ふっかつ しん
③ 三日目に復活したこと、を信じます。

みことば あさ ゆう あじ わたし いのち
御言葉を朝に夕に味わいます。私の命としてください。

しゅ ところ う い みたま たす あた
主の試みを受け入れます。御霊の助けを与えてください。

しゅ き したが よくぼう しはい かいほう
ただ主に聞き従います。欲望の支配から解放してください。

しゅ れいはい みたま み よろこ うち つか
主を礼拝します。御霊で満たし、喜びの内に遣わしてください。

しゅ な いの
主イエス・キリストのみ名によって祈ります。 アーメン」